

# 東京都アーチェリー協会 2019年度後期競技予定 0825訂正版

2019年8月25日

公認	開催日	担当	集合時間	種目	大会名	会場	申込締切日	申込開始日	参加申込先
★	9月8日(日)	西	8:30	70mラウンド 50mラウンド	C 2019年度東京都秋季小金井大会	小金井	8月25日	←の1ヶ月前	西ブロック
★	9月16日(祝月)	都	8:30	70mラウンド 50mラウンド	2019年度東京都ターゲットアーチェリー選手権大会	駒沢第一球技場	別紙通知	別紙通知	別紙通知
★	9月22日(日)	普	8:30	50m・30m・18m	第12回東京都小学生・中学生アーチェリー大会	光が丘	別紙通知	別紙通知	別紙通知
※★	10月5日(土)	西	8:30	70mラウンド 50mラウンド	C 2019年度第2回70m・50mラウンド小金井大会	小金井	9月21日	←の1ヶ月前	西ブロック
★	10月6日(日)	南	8:30	F	2019年度第5回東京都フィールド大会	花のやま	当日会場		当日会場
★	10月27日(日)	北	8:30	900ラウンド	2019年度東京都マスターズ大会	光が丘	別紙通知	別紙通知	北ブロック
★	11月3日(日)	西	8:30	70mラウンド 50mラウンド	C 2019年度会長杯大会	小金井	10月20日	←の1ヶ月前	西ブロック
★	11月4日(祝月)	南	8:30	F	2019年度第6回東京都フィールド大会	花のやま	当日会場		当日会場
★	11月17日(日)	東・南	8:30	50mラウンド 50m・30mラウン	第2回 CP50mラウンド大会 & RC50m・30mラウンド大会	駒沢第一球技場	別紙通知	別紙通知	別紙通知
※★	12月	都	9:00	18m	2019年度東京都室内アーチェリー選手権大会 <b>中止</b>				
★	1月12日(日)	南	8:30	F	2019年度第7回東京都フィールド大会	花のやま	当日会場		当日会場
★	2月15日、16日	都	8:30	18m	東京インドアオープン2020	駒沢屋内球技場	別紙通知	別紙通知	別紙通知
★	3月1日(日)	南	8:30	F	2019年度第8回東京都フィールド大会	花のやま	当日会場		当日会場
★	3月15日(日)	北	8:30	70mラウンド 50mラウンド	C 2019年度スプリングカップ光が丘大会	光が丘	3月1日	←の1ヶ月前	北ブロック
★	11月23・24日	/	9:00	18m	第10回江戸川インドアオープン	江戸川区体育館	別紙通知	別紙通知	別紙通知
★	12月15日(日)	/	9:00	18m	2019年度東ブロックインドア大会	江戸川区体育館	別紙通知	別紙通知	別紙通知
★	1月26日(日)	/	9:00	18m	2019年度青梅市インドアオープン大会	青梅市体育館	別紙通知	別紙通知	別紙通知
★	3月8日(日)	/	8:30	70mラウンド 50mラウンド	C 第39回毛利杯	小金井	別紙通知	別紙通知	別紙通知

※ 大会名変更:10月5日(土)の2019年度70m・50mラウンド小金井大会を2019年度第2回70m・50mラウンド小金井大会とする。

※ 12月開催予定の2019年度東京都室内アーチェリー選手権大会の会場確保ができず中止とする。

◇ 申し込みの際は、下記の注意事項をよくお読みください。

- 注1. 小金井・光が丘の開催競技会に申込する場合は、各射場の認定基準を満たしていること  
 注2. アウトドア・ターゲットは都ア協より全ア連登録または都ア協のみに登録している選手に限る  
 学連選手は、関東学生アーチェリー連盟登録者に限る  
 注3. エントリー時に都ア協及び全ア連の登録番号を記載すること  
 ・都ア協の登録番号の記載がない場合は、受け付けできない  
 ・全ア連の登録番号の記載がない場合は、公認申請できない  
 ・学連選手は、都ア協の登録番号の代わりに学校名、及び全ア連の登録番号を記載すること  
 注4. 締め切り日以降の申し込みはできない(締切日は、開催日の2週間前)  
 注5. 締め切り日以降の選手の変更もできない  
 注6. 申し込み締め切り日以降のキャンセルは、参加費を徴収します  
 (キャンセルの場合は、参加費を参加選手に預けること)  
 注7. キャデット登録選手が、70mラウンドに参加する場合は、ジュニアで申し込みをすること  
 キャデットで申し込みをした場合は、60mラウンドの参加となる  
 注8. 毎試合の開始時に行われる弓具検査(フィールドはエントリー時)の際に、  
 都ア協または全ア連の会員証を提示すること  
 注9. 夏場のアウトドアターゲットは、熱中症対策として帽子と水分補給用の飲料水を持参すること。  
 用具検査時に確認し持参無き場合は競技への参加をお断りします。(天候による)

※ 個人情報の取り扱いについて

- (1)大会参加者の氏名・所属・学年はプログラム、掲示板、ホームページに掲載するために利用する。  
 (2)選手の大会成績はホームページへ記載するために利用する。  
 参加者は、上記(1)、(2)に掲げる個人情報の取り扱いについて了承するものとする。

◇ 申し込みはEメールのみです。各登録団体取り纏めて担当がお申し込みください。

◇ 個人でのお申し込みは、お断りします。

◇ 大会申込書には、以下の種類があります。大会毎の申込書を使用すること。

- 1.アウトドア・ターゲット一般(70m・60m・50mラウンド大会)／50m・30m・18m大会
- 2.マスターズ大会及び年齢別大会 3.アウトドア・ターゲット選手権大会
- 4.インドア大会 5.小学生・中学生大会 6.TST記録会

申込先

- \* 西ブロック:kokin.west@gmail.com
- \* 北ブロック:kita@tokyo-archery.com
- \* 東ブロック:eastbl-toarchery@outloc
- \* 競技部会:kyougi@tokyo-archery.org

- ※ 参加費 :アウトドア・ターゲット:2,500円 フィールド:4,000円
- ※ 参加費 :インドア:ジュニア・少年:2,500円 青年以上3,000円
- ※ 種目 :70m・50mラウンド(RC:70m CP:50m C:60m 各72射)  
 F: フィールド 900ラウンド(60m、50m、40m 各30射)  
 18m: 18m×2 72射  
 TST:中学生30m・18m 72射、小学生18m・12m 72射

アウトドアターゲット申し込み種別

一般男子	CP、RC、BB
一般女子	CP、RC、BB
ジュニア男子	CP、RC、BB
ジュニア女子	CP、RC、BB
キャデット男子	RC
キャデット女子	RC

- ※ キャデットの選手はジュニア・一般の部で競技に参加することができる
- ※ ジュニアの選手は一般の部で競技に参加することができる

【マスターズ大会の年齢区分】

マスターズ1	70歳以上
マスターズ2	65歳以上70歳未満
マスターズ3	60歳以上65歳未満
マスターズ4	55歳以上60歳未満
マスターズ5	50歳以上55歳未満
セミマスターズ	40歳以上50歳未満
一般	18歳以上40歳未満

【年齢別大会及びインドア大会の年齢区分】

ジュニア	15歳未満
少年	15歳以上18歳未満及び高校在学中
青年	18歳以上45歳未満 (高校在学中を除く)
壮年	45歳以上60歳未満
シニア	60歳以上

※ 年齢区分は、開催年度の4月1日現在とする。



## 全日本アーチェリー連盟連競技規則(2018～2019年) 都ア協での運用について

### ◇服装について

1. スポーツスラックスについて、「スラックス」とは「長ズボン」という意味であるので、七分丈パンツあるいはハーフパンツはこれに含まない。
2. デニム素材、カモフラージュ模様の衣服と用具(クイバーや小物入れ、防寒用に羽織る上着や雨具を含む)は使用できない。
3. デニム素材でなくても、ジーンズ形状、デザインのズボンは着用できない。
4. カーゴパンツ(太ももにポケットがついているタイプのズボン)は着用できない。
5. 下衣について、昨今の女性のパンツの流行は裾が短く、足首が見えるタイプのものが主流になっているため、これについては着用可とする。(スポーツウエアのパンツもこれに準じる。)
6. ジャージパンツについて、裾が足首に向かって細くなっているもの、あるいは裾がリブ編みになっているものについて、スポーツメーカーが製造しているものについてはスポーツスラックスと認める。いわゆる「スウェット」については、「アーチェリー競技にふさわしいスポーツウエア」とみなさない。
7. 上衣について、襟付きでなくてもよい。スタンドカラー、タートルネックのシャツも可。ただしTシャツを着用する際は「アーチェリー競技にふさわしいスポーツウエア」という服装規定を鑑みて、首元がの伸びたもの、ダメージ加工がしてあるもの、極端に色があせたもの等、だらしく見えるものは不可とする。
8. ショートパンツの下に着用するスパッツについて「アンダーウエア」の扱いになるため、色、長さ等は問わない。ただしカモフラージュ模様およびデニム柄プリントは不可。
9. 競技会の開会式から閉会式までの間、競技者審判員はスポーツシューズを着用する。ただし、競技会場の準備、撤収作業中に限り、長靴の着用を認める。
10. 雨除けの靴カバーについて「レインギア」の扱いになるので、競技委員長または審判長の許可のもと着用できる。

### ◇スコアカードについて

1. スコアカードの素点の訂正について、間違った点数のみに線を引いて訂正を行い、同次の選手全員のサインをする。  
今まで通り6射または3射すべてに線を引いて訂正を行う方法も認める。
2. 提出されたスコアカードに競技者およびスコアラー(記録者)のサインがなかった場合、0点にはしない。
3. 合計点の計算間違いについて、すべてを正しく修正を行う。
4. 合計点の記載がない場合は0点、10点数、X点数(インドアでは9点数)の記載がない場合の0本は継続する。

※服装違反者について、都ア協では『競技会報告』にて服装違反の選手を報告・情報共有して次回以降の競技会役員に申し送りをし、同一選手が同じ注意(警告)を受けた際には、その競技会への出場禁止などの処置を取る。

- \* 自分のスコアカードの管理は、自己責任を持って行うこと。
- \* 大会当日の朝、服装を確認すること。(注意を受けないようにする。)